

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月21日	作成者名	佐藤 健治	評価者名	吉野 博司
-----	------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・環境課
分野	03 地球環境保全	関係課	
施策	43 公害対策の推進		
施策の目的	大気や水質などの環境汚染の発生や深刻化を防ぐことにより、市民が快適に暮らせるよう、静かな環境ときれいな空気、澄んだ水が流れる住みよいまちの実現を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	環境質調査事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
環境基準等達成率	環境基準を達成した測定項目の割合	%	85	80	81.1	75	70.5		
要請限度非超過率	自動車騒音・道路交通振動が要請限度を超えてない割合	%	100	95.8	100	100	100		
その他施策の取組事項に係る成果	市民からの苦情に対して、現場確認・調査を迅速に実施して発生源の特定、適切な改善指導を実施した。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	環境基準等の基準を超える項目（オキシダント、自動車騒音）に対しては、埼玉県や道路管理者等へ改善を要請する必要がある。また、野外焼却、河川の水質異常、建設工事の騒音振動など従来からの公害苦情に加えて、生活騒音苦情への対応が課題になっている。 さらに、原発事故により飛散した放射性物質に対する市民の不安も減少しつつあるが、払拭されていない。	対応策	大気汚染、河川の水質異常、土壌汚染等の環境監視体制を充実して、基準値を超える場合は、それら情報を関係機関へ提供すると共に、改善対策や問題解決に向けた協力を要請していく。工場等の公害苦情及び生活騒音苦情に関しては、立入調査などにより発生源を明らかにした上で、単独又は関係機関の協力を得ながら改善指導を行う。 放射線量や放射性物質の調査については、結果をわかりやすく公表することで、市民による不安感を解消していく。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	環境基準の達成率については目標値を下回っているが、対応策を講じる所管部署に対して測定結果の情報提供を毎年実施していることで、例年どおりの値を推移することができている。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	公害のない市民が安心して快適に暮らせるまちづくりを行うため、公害に関する調査を実施すると共に、市民、企業、行政の協働により、公害苦情の解決を図る。
→		

(評価者コメント)

課題に対応するため、調査や監視体制を強化して積極的に取り組んでいきたい。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月21日	作成者名	佐藤 健治	評価者名	吉野 博司
-----	------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		事業 区分	H30決算額		評価結果						事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コメント
		事業内容			R1予算額		事業 の 方向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
					事業費	うち一般財源												
		R2計画額																
03 常時監視測定事業 (環境課)																		
		常時監視測定事業		任意	15,259										今後、測定値の推移等を勘案しながら、測定項目や体制等を検討していく。	0		
					16,460													
	01	04	03		01	03	01											
	市内各所における大気等の現状を把握するとともに、現状				16,460													0
					887													
04 環境質調査事業 (環境課)																		
		環境質調査事業		義務	7,399										市民が快適に暮らせるための必要な調査として、今後も継続していく。	0		
					14,129													
	01	04	03		01	04	01											
	市内の騒音や振動等の現状把握とともに、データを市民等				13,978													0
					12,418													
		放射線測定事業		任意	2,759										環境質調査事業に統合したことで、平成30年度で終了とした。	0		
					0													
	01	04	03		01	04	97											
	放射線量の定期測定として、中町測定局に設置したモニ				0													0
					0													
計 (千円)																		
					事業費	25,417	30,589	30,589	0									
					うち一般財源	25,258	30,438	30,438	0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了